

児童数 22名
職員数 9名

平成29年6月スクールプライド
玉名市立小天東小学校



めざす小児童像

ひ ひろい心もち、やさしい子ども
が がまん強く、明るい子ども
し しんげんに考え、進んで勉強する子ども

学校教育目標

地域とともに、知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな子どもの育成

学校経営の方針

- 人間尊重の精神を基盤とした教育の実践
 - ・ 命を大切にする心の教育の充実に努める。
- 一人一人の主体性を大切にした教育の実践
 - ・ 「七つの宝」運動をさらに推進し、自分に自信を持ち、自ら気づき、考え、行動する児童の育成に努める。
- きらっと光る個性を大切にした教育の推進
 - ・ 一人一人の個性や良さを見つけ、可能性を引き出し伸ばす指導に努める。
- 地域とともにある学校づくりの推進
 - ・ 情報を収集・発信しながら、地域の「ひと・もの・こと」を活用した指導に努める。
- 美しい環境づくりの推進
 - ・ 言語環境を整えるとともに、整理整頓に心がけ、一人一鉢等花いっぱい環境づくりに努める。

小天東 伝統の軌跡



朝の健康タイム



朝のボランティア活動



全校図書



山津波の講話



百周年基金運営委員会



感動の大運動会 (全児童組体操)

小天東小学校の教育活動のほとんどが、10～20年の積み重ねによるものです。日々の地道な努力の継続が結果を生み出し、児童の自信に繋がっています。

さらに卒業生や地域までもが学校のこの教育活動を『ふるさとの誇り・伝統』と認めてくださっていることを確信しました。

しかし残念ながら本校は「少子高齢化」「児童数の減少」という地域的にも大きな課題を迎えています。

これまでの貴重な伝統を受け継ぎ、そしてこれからの社会で活躍する子どもたちの育成、さらに小天東校区の地域の活性化に向け、学校と地域が一体となって学校づくり、町づくりを考えていきます。

伝 統

前 進

29年度の取組 学校改革(東プラン)

1 地域と学校の連携・協働

学校への協力や教育活動へのご意見をいただき、組織的な支援と協働による町づくりを実践していきための『学校地域運営協議会(仮)』を立ち上げます。

2 学校行事・日課等の見直し



3 授業改善



毎月第4金曜日に「学校改革推進委員会」を開催し、改善に向けての具体案を作成します。

複式学級における授業スタイルの完全定着を図ります。

複式学級では担任が常時付いているわけではありません。

本年度は、元東京都大岱小学校校長の西留安雄先生の【学習過程スタンダード】を参照し、児童進行型の問題解決的な学習をめざします。

平成29年度スローガン 【ふるさと「小天東小」の自信と誇り】

みがけ！「七つの宝」
「はい、小天東小です」